

NEXT
55



みんなの力で、みんなの幸せを

SAWARABI

さわらび

1 表紙 104歳のお祝い～さわらびデイサービス～

2 医学講話 皮膚疾患 巻き爪

日本皮膚科学会認定皮膚科専門医／日本医師会認定産業医／
日本医師会認定健康スポーツ医／日本スポーツ協会公認スポーツドクター
日本パラスポーツ協会公認障がい者スポーツ医

齊藤 友紀子

6 特集 2024年度さわらびグループ入社式、新規採用職員研修

2024 4
vol.612



医学講話

日本皮膚科学会認定皮膚科専門医／日本医師会認定産業医／
日本医師会認定健康スポーツ医／日本スポーツ協会公認スポーツドクター
日本バラスポーツ協会公認障がい者スポーツ医

齊藤 友紀子



皮膚疾患

巻き爪

皮膚疾患シリーズの今回は、巻き爪について説明します。サイズの合っていない靴を我慢して履いていたら、爪の形が変形してしまったなんてことはありませんか？さらにその変形した爪が皮膚に刺さって痛い、という経験がある方も多いのではないのでしょうか。

爪が内側に向かつて巻いた形で、過度に湾曲変形した状態が「巻き爪」です。（図1）の巻き爪の写真では、爪の両側縁が内側に巻いています。さらに、変形した爪がまわりの皮膚を圧迫したり陥入して、痛みや炎症を生じた状態が「陥入爪」です。

巻き爪が原因で、爪が切りにくくなったり、爪の外観に悩んでしまったり、爪のまわりに痛みや炎症が生じてしまう場合、巻き爪の治療が必要になってきます。

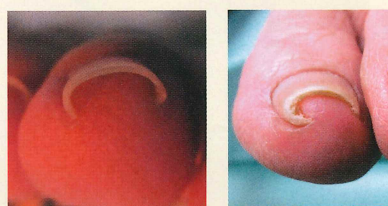


図1 巻き爪

巻き爪の評価法として、爪の狭小化率の計算方法があります（図2）。爪の狭小化率は、数値が小さいほど爪甲の湾曲が強いこと、すなわち重症の巻き爪であることを示唆します。

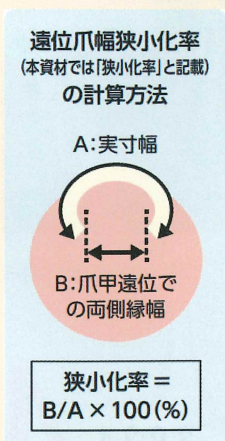


図2 爪の狭小化率

巻き爪の治療

巻き爪を治療する時にはまず、爪周囲に炎症がある場合は、炎症をおさえ治療をします。（つまり陥入爪、爪囲炎の治療です。）

炎症が収まったら、いよいよ巻き爪の矯正治療に入ります。様々な矯正器具を使つて、変形してしまった爪を本来の形に近づけることにより、爪による皮膚への圧迫、刺激を防ぎます。

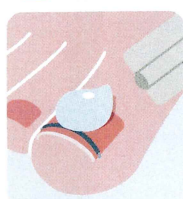
実はひと昔前まで、巻き爪は「治らないもの」として扱われてきました。長年の間さまざまな工夫が行われ、1990年頃から巻き爪の矯正治療が考案されて爪の変形そのものに対する治療ができるようになってきました。その後、いろいろなタイプの矯正器具が開発されてきて、今ではそれぞれの爪の形との相性や患者さんのライフスタイルに応じた治療が選択できるようになっています。

現在行われている代表的な矯正治療として、ワイヤーを留置する方法、プ

レート装着する方法、専用の矯正器具を装着する方法、外用薬（爪甲軟化剤）を併用する方法などがあります（図3）。いずれの方法もメリットとデメリットがあり、それぞれの病院、クリニックで工夫された方法が施行されています。巻き爪の状態、重症度、治療を行う環境、治療費などの条件を考慮して、適した治療法を選ぶとよいでしょう。

巻き爪の矯正治療

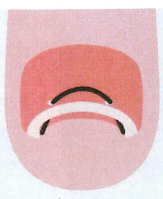
爪のタイプ、生活スタイルに合わせて選ぶ



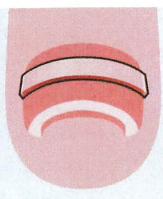
*2023年4月より
外用薬を
併用する方法



矯正器具を
装着する方法



超弾性ワイヤーを
留置する方法



プレートを
接着する方法

図3



図4 巻き爪マイスター装着後の写真。装着時間は約10分程度です

当院では、[®]巻き爪マイスターという専用の矯正具と爪甲軟化剤（[®]リネイルゲル）の塗布を併用する矯正治療をおこなっています。巻き爪マイスターは、両端のフックを爪の両側縁に引つ掛けて、コイルばねに内蔵された超弾性合金ワイヤの弾性力により爪の湾曲を矯正するものです（図4）。爪全体への均一な矯正力が期待できる治療法といわれています。爪甲軟化剤（リネイルゲル）は、爪に塗ることで爪を柔らかくします。リネイルゲルの成分が、爪のケラチン中のジスルフィド結合を開裂して爪を軟化させます。

リネイルゲルは、矯正具をつけた爪の上に塗られます。するとリネイルゲルの効果で爪が柔らかくなるため矯正具の効果がより強く発揮されて、爪が開きやすくなります。そして24時間後にリネイルゲルを洗い流します。再び爪が固くなり、矯正具により爪が開いた状態でも固まることとなります。まさに爪のパーマといえるものです。爪甲軟化剤リネイルゲルは、矯正具と併用することで効果を大きく発揮するもので、巻き爪矯正の補助的役割を果たします。

巻き爪の矯正治療は、現在いずれの方法も自費診療（保険外診療）となります。治療法や治療費は医療機関によつてそれぞれ異なります。

また、どの方法も永久的に巻き爪を治すものではありません。中止してからしばらく経つと徐々に元の巻き爪に戻っていくことが多く、再び治療が必要になることもあります。予防とケアを日々の生活に取り入れながら、悪化したらまた治療を行う、というように巻き爪とうまく付き合っていきましょう。

足の爪を切るときのポイント

足の爪を切る時、爪切りはニッパー型、平型とどちらでもいいですが、刃が直線状のものが適しています。刃にカーブがあると深爪しやすくなってしまうので、爪の両角を残すように四角く切りましょう。

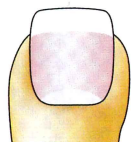
爪の先端は四角い形が理想的

親指と同じ長さ

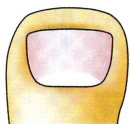
爪の両角を残す

とがった角はヤスリなどで少し丸めましょう。

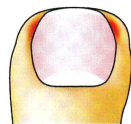
誤った切り方の例



爪が長すぎると、靴などに圧迫されて、痛みや爪の変形が生じやすくなります。



爪が短すぎると、先端の皮膚が隆起し、爪の伸長が妨げられて変形しやすくなります。



爪の角を切り落とすと、爪が皮膚に食い込んで、炎症や痛みが生じやすくなります。

※資料提供:マルホ株式会社

研究通信

news of study

Vol. 161

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター
ロコモフレイルセンター・センター長

赤津 裕康

ウォーキングの効能(2)

昨年10月に続き、ウォーキングの効能についてお話しさせていただきました。単なるウォーキングは、残念ながら転倒予防には繋がりません(先回をご参照ください)。やはり、「しんどい」歩き方が効果的で、先回はインターバル歩行についてご紹介いたしました。

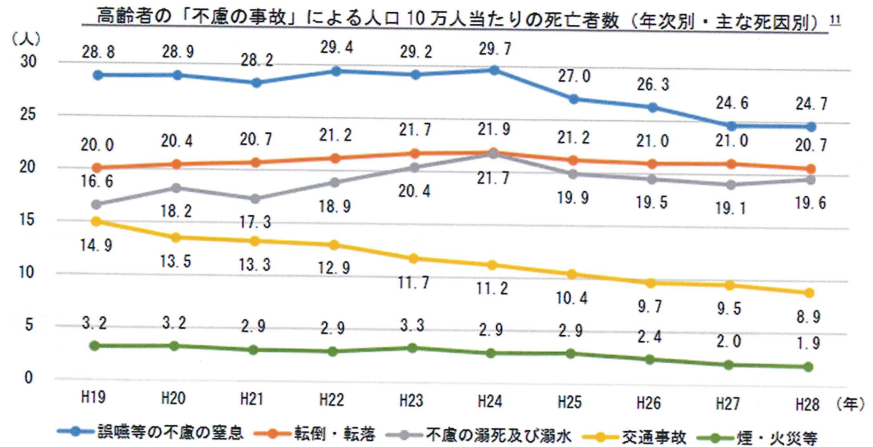
すでに錘(アンクルウエイト:A W)を使った我々の取り組みは一部紹介しましたが、今回は、下肢の筋力増強の必要性をお話しいたします。

ご存知の方もみえるかもしれませんが、厚生労働省が出している「健康づくりのための身体活動・運動ガイドライン2023」が10年ぶりに改定されました。そこには高齢者を含めて筋肉トレーニング(別名:レジス

タンス運動とも言いますが、以下「筋トレ」とします)の実施が推奨されました。筋トレの必要性が高齢者にまで言及されたのは画期的です。有酸素運動は心肺機能(呼吸器・循環器)改善に重要で、血管を若く保つために必要な運動です。一方、筋トレは筋力を保つために重要です。特に瞬発力を発揮する速筋(白筋)は筋トレでしか増強されません。

75歳以上の後期高齢者になると骨折・転倒など、運動機能障害が要介護になる要因として増えてきます。高齢者の不慮の事故死では、なんと転倒・転落死が第二位で交通事故死(第四位)よりも多いのです(右下グラフ)。これは感覚器の機能低下も一因ですが、下肢筋力・バランス力の低下も大きな要因であると思われま

すでは実際に筋トレは高齢者にも有効なんでしょうか? 実は「筋肉は裏切らない」との言葉の如く、筋力は何歳になってもつけることが可能であるといわれています。海外の研究では90±1歳の高齢者施設入所者10名に8週間の筋トレを行った結果、筋力の向上は17.4%、大腿四頭筋面積は9%増加し、歩行速度は48%向上したという報告があります(JAMA. 1990; 263(22):3029)。



厚生労働省「人口動態調査」の調査票情報及び東京消防庁「救急搬送データ」を基にまとめられた消費者庁web siteより
https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/caution/caution_009/pdf/caution_009_180912_0002.pdf

A Wは足関節(足首)に装着しても末端であるので体幹関節に負担をかけません。時間をかけて体操する暇が無い方は装着して歩くだけでも効果があり、インターバル歩行で行えば総合的な運動効果が得られると思います。装着時や外した時にバランスを崩しやすいので、その点にはご注意ください。使用は基本的に個人個人の責任にて活用いただければと思います。

※出典

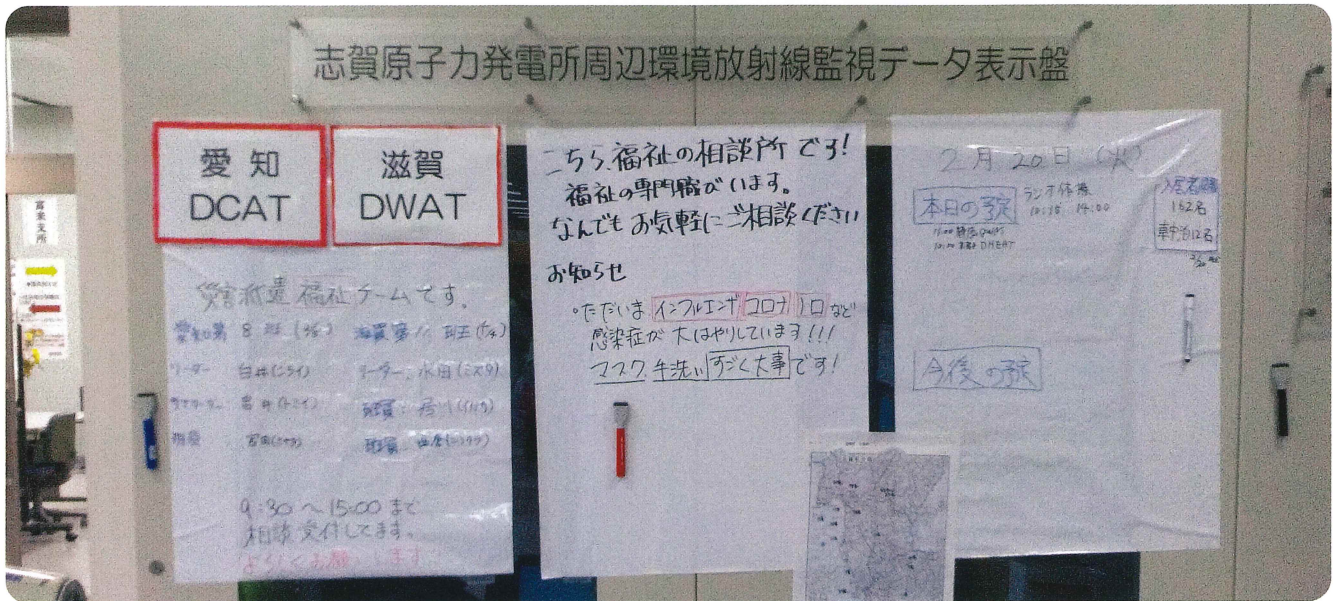
厚生労働省「人口動態調査」の調査票情報及び東京消防庁「救急搬送データ」を基にまとめられた消費者庁ウェブサイトより

そのような状況で我々は名古屋市から委託を受けて中京大と協力し、転倒予防を目指した「名古屋どえりゃあ体操」を共同で作成しました。(時間がある方は一度ご覧ください)。

(<https://www.youtube.com/watch?v=9H4exkoPTGw>)



能登半島地震 愛知県災害派遣 福祉チーム支援活動 ～さわらび地域包括支援センター 主任介護支援専門員 白井秀明～

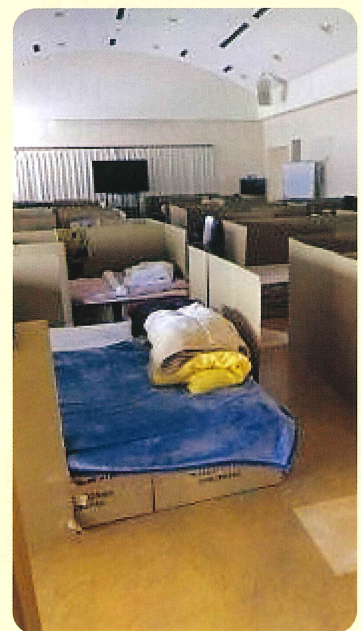


2月19日(月)～23日(金)にかけて愛知県災害派遣福祉チーム(愛知DCAT)第8班の一員として、石川県羽咋郡志賀町にある富来(とぎ)活性化センターで支援活動をさせていただきました。

～愛知県災害派遣福祉チーム(愛知DCAT=ディーキャット)とは～

DCATはDisaster Care Assistance Teamの略で、普段は施設などで働いている社会福祉士や介護福祉士、介護支援専門員、保育士などの福祉専門職で構成されます。

災害発生後に被災地へ駆け付け、避難所などで要援護者のスクリーニングやニーズ把握などを行い、相談に応じるとともに、環境調整などについて助言を行います。救命医療にあたる「災害派遣医療チーム(DMAT=ディーマツト)」の福祉版と言えるものです。DCATのメンバーになるには研修(習熟度別に分かれます)を受講後に登録します。



特集

2024年度さわらびグループ入社式、新規採用職員研修

3月21日に2024年度の入社式が執り行われました。合わせて、永年勤続表彰も行われました。



▲入社式

入社式プログラム

- 一. 開会の辞
さわらび会の歌「おはよう仲間」斉唱
- 二. 辞令授与
- 三. 歓迎の言葉
- 四. 新入職員誓いの言葉
- 五. 永年勤続表彰
- 六. 理事・施設長紹介
- 七. 閉会の辞

～記念撮影～



新入職員紹介

2024年度に入職した新人職員11名をご紹介します。



▲中列、後列が新人職員

医療法人さわらび会 4名

	氏名
1	森川 康希
2	渡邊 りさ
3	岩下 茉由
4	宮下 遥花

社会福祉法人さわらび会 7名

	氏名
1	伊藤 由々来
2	勝木 心菜
3	井上 結菜
4	LE QUANG DAT
5	LUU VAN NAM
6	RAVI ROUF ABDILLAH
7	DIVINO WELGIE FORTES HOYOHOY



▲新人職員 誓いの言葉

永年勤続表彰者



医療法人

氏名	所属
30年	
芳賀 敬始	福祉村病院介護医療院
伊藤 香代	福祉村病院介護医療院
25年	
近田 麻千子	福祉村病院介護医療院
20年	
森川 玲美	福祉村病院介護医療院
萩本 ひろみ	福祉村病院
丹下 奈津子	福祉村病院介護医療院
中神 智子	福祉村病院介護医療院
高柳 知佐子	ジュゲム
長岡 健代	ジュゲム
富山 尚洋	福祉村指定居宅介護支援事業所
15年	
9名	
10年	
15名	
7年	
12名	
5年	
22名	
3年	
23名	

社会福祉法人

氏名	所属
40年	
鈴木 あきよ	第二さわらび荘
山田 和史	珠藻荘
30年	
西村 公彦	珠藻荘
20年	
渡邊 憲博	さわらび荘
盛内 真美	さわらび荘
肥田 文代	さわらび荘
中木 政子	天伯
田中 力	珠藻荘
芝原雄一郎	珠藻荘
桜井 宏光	珠藻荘
10年	
21名	

その他

氏名	所属
40年	
江澤 幸隆	万葉商事
25年	
谷 広之	福祉サービス
20年	
國本 左枝	福祉サービス
藤城 麻紀	万葉商事

入社式終了後、新規採用職員研修を3月21日・22日・25日・28日の4日間にわたり実施いたしました。2023年度に中途採用された職員も研修を受けています。

また、3月26日・27日・29日～4月15日には介護技術研修も実施し、介護の基礎技術習得の支援も行います。

新人職員研修

3月21日

1	挨拶（理事長）
2	さわらび会の歴史と概要・職員としての心構え（専務理事）
3	さわらび会の基本理念（CEO・DEO）
4	感染症について（小橋院長）
5	社会人としての基本的ルールとビジネスマナー（山本副院長）
6	業務遂行上の規則について（事務長・事務局局長）

3月22日

7	認知症について（伊莉副院長）
8	障害者福祉について①（しろがね施設長）
9	障害者福祉について②（障害福祉部長）
10	認知症サポーター養成講座（福祉村地域包括支援センター）
11	組織活動の理解（高齢福祉部長）
12	高齢者福祉について（フェリス福祉村施設長）

3月25日

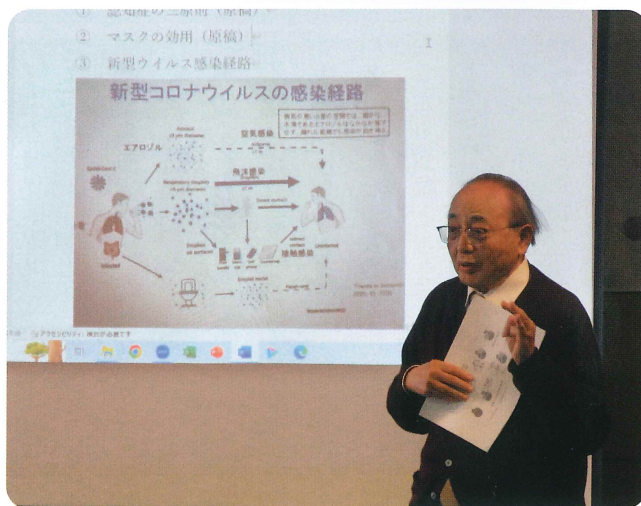
13	福祉村外施設見学
14	福祉村内施設見学

3月25日

15	消火器の使い方について（研修委員会）
16	虐待、身体拘束防止、コンプライアンス研修（さわらび学園 村川真一氏）
17	人との関わり研修（さわらび学園 村川真一氏）

介護技術研修

3/26	マナー関係 （さわらびスタイルの理解）
3/27	利用者支援 （コミュニケーションの重要性の理解）
3/29	認知症の対応
4/1	A M 福祉車両の操作方法 P M 車椅子の操作方法
4/2	シーツ交換
4/3	移乗介助
4/4	衣類の着脱
4/5	食事介助 ハラスメント研修
4/8	口腔ケア
4/9	感染症・緊急対応
4/10	入浴介助
4/11	障害の理解
4/12	排泄介助 （トイレ誘導・おむつ介助）
4/15	リフター使用



さわらび荘家族会、デイサービス運営推進会議の合同開催

2月23日に特別養護老人ホームさわらび荘家族会と、さわらびデイサービスセンター運営推進会議の合同会議を浪ノ上住民会館で開催いたしました。今回は1月1日の能登半島地震発生をふまえ、BCP（事業継続計画）の作成状況の説明を主題に、さわらび荘入所者様のご家族や自治会長様など、合計17名の方々にご参加いただきました。

会議では計画に対する貴重なご意見をいただくと共に、地域の皆様に見えぬご協力をお願いさせていただきました。会議後は非常用発電機の取り扱いの訓練や非常食の炊き出し訓練にもご参加いただきました。

（太田英）



ジューゲム作業療法士による研修

〈グループホームフジ〉

1月30日16時から福祉村老人保健施設ジューゲム作業療法士の船藤先生による研修をフジ1階多目的室で開催し、入居者様と職員が参加しました。

リハビリ専門職の先生が毎月1回訪問され、入居者様の生活機能の評価、職員への機能訓練に対するの助言を行っています。一度の訪問だけでなくビデオ通話を使い、事前に職員と情報交換を行っています。今回の研修でより専門職との連携を深めることができました。皆様の機能向上に努めてまいります。

（白井）



虐待防止研修を行いました

〈障害者支援施設 珠藻荘〉

2月21日、施設内研修「虐待防止研修」を支援員 岩水が講師を務めました。

まず始めに「不適切なケア」の事例動画を観て、普段行っている支援が不適切に当たらないか、客観的な視点を持つて視聴していただきました。視聴後、気づいた点を振り返り、それぞれ発表を行い職員間で意見交換の場を持ちました。

また、今回参加できなかった職員への対策として、業務用スマートフォンで動画視聴できるように対応しました。

今後も利用者様が安心して生活していただけるように定期的に研修を行い、職員の資質向上に取り組みんでまいります。

（岩水）



認知症介護基礎研修の受講

〈福祉村病院介護医療院〉

2021年度の介護報酬改定に伴い全国の介護事業所で介護に従事する無資格者に義務付けられている「認知症介護基礎研修」を、福祉村病院介護医療院より3名が受講し、無事修了しました。

2025年には、約806万人の団塊世代がすべて75歳以上となり国民の4人に1人が後期高齢者となるため医療・介護分野の整備が急務です。そこで、介護サービスを切れ目なく提供するための取り組みが進められており、そのひとつである認知症介護基礎研修では、認知症の人やその家族の視点を重視した上で介護を実施する力を育成します。

認知症は養護者による虐待の発生要因にもなっているため、介護従事者は認知症の人の家族の視点に立つことも重要となります。この研修によつて質の高い介護や認知症の人や家族の生活の質の向上につながることを期待されます。

（西潟）

行事報告

くアハウスカサデローザ

七夕、月見、ハロウィン、クリスマス、新年会、節分などを自治会を中心に開催し、昔懐かしい年中行事を通して、コロナ禍で失われた当たり前の日常を取り戻す活動に取り組んでいます。



(藤川)

く軽費老人ホーム若菜荘

2月15日、外出行事で田原市蔵王山に行ってきました。

10名の入居者様に参加し、展望台からの景色を楽しまれました。

(白石)



く障害者支援施設 珠藻荘

2月28日たまも亭を実施しました。月に1回昼食時に、季節を感じていただけるメニューや、利用者様のご要望をもとに献立を決めています。今回はユーリンチ、ミートスパゲッティ、パンより選択していただき、笑顔で召し上がられていました。

(岩水)

く福祉村障害福祉サービス事業所 しるがね

2月14日にバス散歩で向山梅林公園の梅まつりに行きました。晴天に恵まれ、梅を眺めながらゆっくりと公園内を散策することができ利用者様の表情も穏やかでした。

(藤井)



く障害者支援施設 あかね荘

2月12日、お楽しみ会として、大きくゲームを実施しました。大きなサイコロを振っていただき、止まったマスに書かれたお題を利用者様に答えていただきました。(小寺)



2月15日、利用者者に寄り添う調整会の交流イベントで、「無病息災を願って〜寒さに負けず身体を動かそう〜」と題し、体操教室でお世話になっている講師の鈴木先生に依頼し、オンラインで体操教室を実施しました。

(村越)



く福祉村保育園

2月28日に河津桜が満開ということで、素盞鳴神社までお散歩に行きました。桜の木の下で花びらを集めたり、おにぎりを食べたり楽しく過ごしました。子ども達は、ピンクの桜を見てとても喜んでおり、楽しい一時になりました。

(杉浦)



日々彼は是

谷さゆり

最後の金沢旅

先月までは「加減の良い暮らし」と題し身近な暮らしに関する事を中心に書き綴っていました。がもつと範囲を広げて日々のあれこれを書きたいと思いました。「日々彼は」初回は、「最後の旅」についてのお話。令和6年3月9日土曜日、金沢へ行きました。能登半島地震後、金沢を観光し現地へお金を落とし間接的に復興の支援をする、という名目での日帰り旅行です。出発前日の天気予報で北陸は暴風雪の恐れあり、との予報。でも金沢に行けるのは私にとってはこれが最後の機会です。3月16日のダイヤ改正で北陸新幹線が敦賀まで延伸しもっと便利に金沢へ行けるはず、何を言っているのかと思われる方もいらっしゃると思います。まさにそれなのです。北陸本線は米原敦賀間に短縮され敦賀からはハピラインふくへい・Rいしかわ鉄道に営業移管され金沢発着のしらすぎ、サンダーバードが廃止されてしまうのです。乗継割引も廃止、自由席も廃止され全席指定へ。つまり新幹線乗継割引で

北陸本線を利用し金沢まで行けるのは3月15日まで。どうしても乗りたい私は金沢観光は近江町市場と金沢駅のみとし滞在時間約3時間でお天気が崩れる前に帰る事にしました。震災の影響でしょうか？近江町市場はあまり込み合っており普段なら1時間半待ちの人気の海鮮串屋さんでも直ぐに注文できました。でも私の真の目的は「最後の金沢旅で敦賀以降のしらすぎ停車駅の車内アナウンスを動画で撮影する事」でした。到着前のアナウンスは結構失敗しました。到着予定時刻2分前、90秒前、1分前と車掌さんによってバラバラだったのです。時計と到着予定時刻を見ながら電光表示版が写るようにスマホを構え録画開始する、の連続でした。結構大変でしたが満足しています。いつもは記録として写真を撮るだけの乗車券も持ち帰りませんでした。思えば15年ほど前に列車トラブルで指定席が取れず米原まで自由席で立ちっぱなしだった米原経由のサンダーバード、大学時代富山の友人宅に遊びに行った時に利用した富山発着のしらすぎ、東京で最終の新幹線に乗り遅れ親と一緒に深夜に乗り込んだ豊橋到着が4時台の東海道本線夜行、幼い頃2階の機械音がうるさくて怖くて眠れなかった寝台車など思えば自分にとってのラストランでしたが意識して乗り継いだのは今回が初めてでした。さよなら、金沢発着の北陸本線。お世話になりました。

Vol. 192 relay column さわらび会 のわ

第二さわらび荘 介護士
三浦 雅大



我が家では犬が3匹と猫一匹、ダックス、トイプードル、チワワ、ベルシヤの4匹と一緒に暮らしています。

一番上のダックスはチヨヨです。チヨヨは自分のことより他の子思いのとてもやさしい子です。散歩に行くとき他の子が後ろを歩いていると止まって待つて自分が先に歩こうとしません。気づけば他の子を待つていて、だいたいいつも置いてきぼりになっています。

一番目のトイプードルはペコといひます。ペコは散歩がとても大好きです。散歩に行くときは楽しそうにウキウキで歩いて近所の方と会うとても喜んでひます。

三番目のチワワはルルといひます。ルルはうちで一番の甘えん坊で他の子をよしよし頭をなでていると僕もやると言わんばかりに他の子を押しつけて頭をすり寄せてきます。

最後はベルシヤのベルです。ベルはのんびりくつろぐことが好きでいつもお昼寝をこころま。たまにニヤーンとなく声がとてもかわいらしいです。

とてもかわいい4匹とこれからも仲長く幸せな時間を過ごせたいけたらと思ひてひます。

す。他の地域では売って




この食品はカタツムリを原料としてい

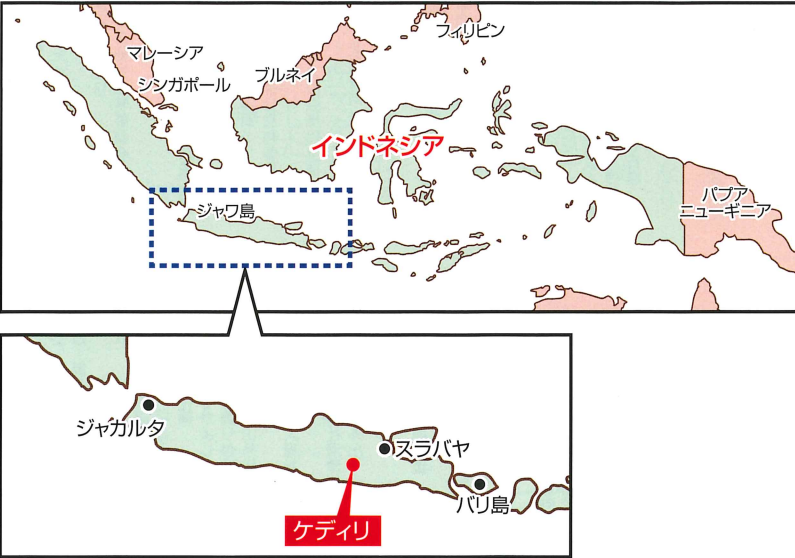
私のふるさと

EPA介護福祉士候補者
テイオ アディディア

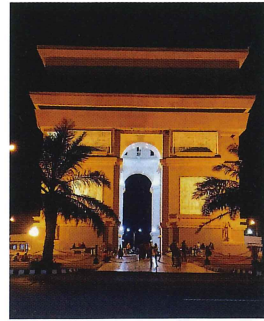
出身 ● インドネシア 東ジャワ ケディリ
学歴 ● KPER PAMENANG PAPER KENDRI
資格 ● 看護師



インドネシア ケディリ周辺の主要都市



ていがないのでおすす



第119回 さわらびキッチン
栄養士のつぶやき

若菜 若菜 若菜 五十嵐 朱里

春になると河川や公園には沢山の花が咲き始

しかし健康に良いからと言って赤ん坊にはち

1歳以上になると安心して食べられるようにな

いろいろなのはちみつを試してみても、使用目的に



さわらび会後援会寄附ご芳名

令和6年2月6日～令和6年3月5日

豊橋市野依町字西物草12	家具の街ヨコモクランド	10,000円
豊橋市小池町36-1	共和印刷(株)	5,000円
豊橋市入舟町21	(株)三恵薬品	10,000円
豊橋市駅前大通一丁目55 サーラタワー	サーラエナジー株式会社	10,000円
豊橋市野依町字山中19-14	福祉村病院職員有志	1,000円
豊橋市東雲町	梅村秀順氏	14,000円
新城市南畑74	光田屋(株)	10,000円

たくさんのご寄附ありがとうございました。
計 **60,000円**
現在までにご寄附いただきました金額は
898,830,696円

●福祉用具紹介のコーナー

「くらしサポート歩行車カウサポ」

散歩からショッピングまで地域の暮らしを拡げる歩行車です。小回りがよくきき狭いところで旋回しやすくティッピングレバーで段差越えもしやすい構造になっています。そして、カゴ載せ位置が高いためカゴを載せやすくレジにカゴを移動しやすいので買い物の場面でとても役立つ歩行車となっております。

(たまも荘障害者生活支援センター 鳥居)



定価:89,100円(税込み価格)
※介護保険のレンタル対象商品です

問い合わせ先 福祉サービス株式会社 ☎(0532)66-1011

節分の行事

～福祉村保育園～

2月1日、豆まき会を行いました。子ども達は「鬼は外、福は内」と言いながら元気に豆をまいて鬼を退治しました。

お菓子まきでは、いっぱいお菓子を拾いとても楽しそうでした。今年も元気に過ごせそうです。

(鈴木喜)



～医療法人さわらび会～

2月2日、節分の豆まきを行いました。「鬼は外～」のかけ声でボールを投げ、鬼を追い払いました。

(西潟)

～軽費老人ホーム若菜荘～

2月2日、節分の豆まきを行いました。鬼に扮した職員と入居者様に、歳男、歳女の入居者が豆を撒き、皆様楽しまれておりました。(白石)



～障害福祉サービス事業所 すみれ～

2月2日に豆まきを行いました。(高瀬)

～障害福祉サービス事業所 明日香～

2月3日に節分行事を行いました。(岸)

～福祉村障害福祉サービス事業所 しろがね～

2月5日に節分行事を行いました。(藤井)

＊お礼コーナー ありがとうございました＊

- ▼花王株式会社 社会貢献部
 - ・手指消毒液 18本
 - ・手洗用石鹸 12本
 - ・衣料用洗剤 10本 (あかね荘)
 - ・衛生用品(さわらび荘・第二さわらび荘)
- ▼株式会社豊通オールライフ
 - ・トヨタ足踏み式消毒スタンド
 - 「しょうどく大使」 32台(医療法人)

「みんなのアート展あいち」にて受賞されました! ～障害福祉サービス事業所 明日香～



みんなのアート展 あいちとは

一般社団法人 愛知県知的障害者福祉協会が主催の愛知県知的障害者福祉協会の施設を利用している方々を対象とした展覧会です。創作活動を通じて表現する機会と文化芸術の推進を目的としています。

期間中は絵画、書道、陶芸と様々な作品が展示されていました。

2月6日～11日の期間、豊川市の桜ヶ丘ミュージアムにて行われた「みんなのアート展あいち」に出展された明日香利用者の曾田紀子様「豊川商工会議所会頭賞」を受賞され、11日に表彰式に参加しました。期間中に見に来られた方々は曾田様の作品を見て大変感動されていました。

今回は同時に「あいち・アールブリュット サテライト展」も開催され、明日香では10名の利用者様が作品を出展しました。7日、9日には出展された利用者様と一緒に作品を見に行きました。実際に見に行ったことで次への制作への意欲へとつながっていくとうれしいです。引き続き、利用者様のアート活動への取り組みの強化と共に、出展機会もしっかりと作ってまいりたいと思います。(安田)

- 福祉村病院 ☎ (0532) 46-7511
- 福祉村老人保健施設 ジュゲム ☎ (0532) 46-7501
- 特別養護老人ホーム さわらび荘 ☎ (0532) 54-3501
法人本部 豊橋市浪ノ上町7-2
- グループホーム 白珠 ☎ (0532) 66-0082
- 地域密着型サービス事業所 常盤 ☎ (0532) 62-3370
- 特別養護老人ホーム 第二さわらび荘 ケアハウス カサ デ ローザ ☎ (0532) 37-1209
- 特別養護老人ホーム カサ ブランカ ☎ (0532) 69-1701
- 地域密着型サービス事業所 カサ デヴェルテ ☎ (0532) 23-5552
- 特別養護老人ホーム 天白 ☎ (0532) 48-1113
- グループホーム フジ ☎ (0532) 54-5477
- 軽費老人ホーム 若菜荘 ☎ (0532) 48-1138
- 障害者支援施設 珠藻荘 ☎ (0532) 47-1050
- 障害者支援施設 あかね荘 ☎ (0532) 48-2825
- 障害福祉サービス事業所 明日香 ☎ (0532) 46-6579
- 福祉村障害福祉サービス事業所 しろがね ☎ (0532) 48-1032
- あかね荘 障害者生活支援センター ☎ (0532) 38-9090
- サービス付き高齢者向け住宅 シャトーローズ八町 ☎ (0532) 52-0005
- 介護付き有料老人ホーム フェリス福祉村 ☎ (0532) 47-2202
- 障害福祉サービス事業所 すみれ ☎ (0532) 38-5077
- 共同生活援助事業所 すみれホーム ☎ (0532) 29-8180



医療法人・社会福祉法人
さわらび会
理事長 山本孝之

編集後記

能登半島地震発災から4か月目に入ろうとしていますが現地ではまだ復旧が見込めない地域が多数残されています。日本医師会では被災地の医師会からの要請を受け継続的にJMAT(日本医師会が組織する災害派遣チーム)の派遣が行われてきましたが愛知県医師会からJMATで活動する隊の編成が困難で3月中旬以降のチームについて県病院協会や県医療法人協会へ協力要請がありました。原則3泊4日で断水の続く地域での活動で水食料持参のうえ医療機関、避難所、高齢者施設を巡回し医療や健康管理を行うのです。被災地の医療が立ち直るまでが活動期間で数か月という長期間に及ぶ事もあります。また5Pで紹介したJCATもまだ派遣要請が続いています。北陸新幹線敦賀延伸や北陸応援割など明るい話題も多いのですが観光客受け入れの為、被災者の二次避難所を終了する宿泊施設もあるとの事です。被災地支援は支援する側の人的支援が枯渇してきたこれらが正念場です。(谷)